

CO₂削減マニフェスト(取組内容)

大項目	小項目	具体的取組	2020年度までの数値目標
事業所の 省エネ	エネルギー管理体制	エコステージ2を基本に省エネ・CO ₂ 対策を進め、PDCAサイクルにより着実に推進する。 各種設備・機器の管理基準を作成し、基準に沿って管理する。 各種設備・機器の性能及び効率の低下を防止するため、定期的に保守および点検を行う。	
	空調・換気	空調機器の設定温度を管理する。 フィルターの定期的な清掃、室外機の適切な運転の確保を行う。	夏28℃ 冬20℃
	ボイラー・給湯	ボイラーの燃料を重油からLPガスへ変更し、CO ₂ 排出量を約15%削減する。 ボイラーを適切な空気比、蒸気圧力、温度に設定する。	2016年8月
	照明・昇降機	照明器具を順次LEDへ改修する。	事務所内約40基
		不在時の照明は消灯する。	
	事務用機器・ 業務用機器・ 産業用機器	OA機器は節電モードにして待機電力を削減する。	
	再生可能エネルギー・ コージェネレーションシステム・ 建物の断熱等・BEMS	緑のカーテンを実施する。	2016年7月
		敷地内緑化を実施する。	2016年7月
自動車	順次、エコカーへ変更する。	4台	
	車両ごとの燃費管理を通して、エコドライブを推進する。		
	バッテリーフォークリフトを使用する(フォークリフトを全てバッテリー車に変更することで、CO ₂ 排出量を約85%削減済み)。		
低炭素な 製品 ・ サービス	購入	CO ₂ 排出量の少ない原材料・部品やサービスを購入する。	
	製造・販売・提供	社員の意識を高め、不良品・廃棄物を削減する。	
	運送・廃棄	配送の際、混載する等でできるだけ車両台数を削減する。 クレーム品・事故品を減らし、二次配送を削減する。	
従業員教育 ・ 社会貢献	従業員への啓発	社内での省エネを社員へ周知する。 家庭内においての省エネを呼びかける。	
	社会貢献	環境に関する活動を主体となって行う。 加入している一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)の環境に対する取組を遵守していく。 マンションの宅配ボックスの製造をしていることにより、ドライバーの再配達をなくすことでCO ₂ の削減をしている。 今後も多方面にわたる宅配ボックス開発をしていく。	
その他	資源の節約	書類のペーパーレス化を実施する。	